

北海道情報公開条例（平成10年北海道条例第28号）第8条の規定により、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの情報公開制度の実施状況を次のとおり公表する。

令和4年9月28日

北海道知事 鈴木 直道

1 利用状況

情報公開制度の利用者数は4,636人で、実施機関別には表1のとおりである。

表1 実施機関別利用状況 (単位：人)

実施機関	利用者数	内 訳						
		利用形態				利用目的		
		来訪	郵送	電子申請	電話	公文書の開示請求	情報提供	その他（相談・案内等）
知事	2,940	935	594	1,020	391	1,786	381	773
教育委員会	179	40	24	90	25	179	0	0
公安委員会	5	2	2	1	0	5	0	0
選挙管理委員会	31	20	8	1	2	31	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0
人事委員会	2	2	0	0	0	2	0	0
労働委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
収用委員会	10	8	0	0	2	10	0	0
連合海区漁業調整委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
海区漁業調整委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
内水面漁場管理委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
公営企業管理者	17	2	3	12	0	17	0	0
病院事業管理者	6	1	1	4	0	6	0	0
警察本部長	1,442	983	87	32	340	143	858	441
北海道公立大学法人札幌医科大学	2	1	0	0	1	2	0	0
地方独立行政法人北海道立総合研究機構	2	2	0	0	0	2	0	0
合計	4,636	1,996	719	1,160	761	2,183	1,239	1,214

2 公文書の開示請求の状況

(1) 公文書の開示請求者数及び対象公文書数

開示請求者は2,183人、対象公文書数は8,151件であり、開示決定等の内容別は表2のとおりである。

表2 公文書の開示請求者数及び対象公文書数 (単位：人、件)

請求人数	請求者の内訳		対象公文書数	請求に対する開示決定等の内容					取下げ	事案の移送
	個人	法人その他の団体		開示	一部開示	非開示	存否応答拒否	不存在		
2,183	1,109	1,074	8,151	2,154	4,791	115	38	1,013	40	(0)

(注) 1 取下げには、却下等（総務部2件、建設部1件）を含む。

2 翌年度以降に開示決定期間を延長したもの（保健福祉部1件）は除く。

## (2) 実施機関別公文書の開示の状況

公文書の開示請求に係る対象公文書数及び開示決定等の内容を実施機関別（知事は所管部（局）別）にみると、表3のとおりである。

表3 実施機関別公文書の開示決定等の状況

(単位：件)

実施機関	開示決定等の内容					取下げ	事案の移送	対象公文書数	全体に占める割合	対前年度増減
	開示	一部開示	非開示	存否応答拒否	不存在					
知事	1,846	4,139	105	8	916	18	0	7,032	86.27%	△ 1,050
総務部	334	702	53	5	71	3	0	1,168	14.33%	157
総合政策部	28	17	19	1	29	0	0	94	1.15%	57
環境生活部	21	158	9	1	71	0	0	260	3.19%	103
保健福祉部	352	1,908	21	0	667	9	0	2,957	36.28%	△ 614
経済部	45	76	0	0	44	1	0	166	2.04%	97
農政部	49	29	1	0	5	0	0	84	1.03%	△ 24
水産林務部	52	24	0	0	4	2	0	82	1.01%	△ 1,030
建設部	950	1,225	2	1	25	3	0	2,206	27.06%	190
出納局	15	0	0	0	0	0	0	15	0.18%	14
教育委員会	242	368	2	26	51	5	0	694	8.51%	575
公安委員会	1	2	0	0	1	2	0	6	0.07%	1
選挙管理委員会	6	127	0	0	14	0	0	147	1.80%	△ 64
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	△ 1
人事委員会	38	0	0	0	0	0	0	38	0.47%	28
労働委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
収用委員会	0	5	0	0	8	0	0	13	0.16%	12
連合海区漁業調整委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
海区漁業調整委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
内水面漁場管理委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	0
公営企業管理者	10	12	0	0	0	1	0	23	0.28%	17
病院事業管理者	0	21	1	0	6	0	0	28	0.35%	28
警察本部長	9	103	7	4	17	14	0	154	1.89%	41
北海道公立大学法人札幌医科大学	2	0	0	0	0	0	0	2	0.03%	0
地方独立行政法人北海道立総合研究機構	0	14	0	0	0	0	0	14	0.17%	13
合計	2,154	4,791	115	38	1,013	40	0	8,151	100.00%	△ 400

(注) 1 存否応答拒否とは、公文書の存否を明らかにしない決定を示す。

2 知事の所管部（局）別内訳には、総合振興局等出先機関に係るものを含む。

## (3) 請求に係る公文書の内容

開示請求のあった主な公文書は、表4のとおりである。

表4 請求内容別公文書上位5位

(単位：件)

	請求内容	件数	全体に占める割合
1	法人等の計算書類等	3,712	45.54%
2	工事実施設計書等	1,447	17.75%
3	食品衛生法に基づく新規許可一覧等	374	4.59%
4	新型コロナウイルス感染症関連	315	3.86%
5	各道立高等学校の校則等	254	3.12%
	合計	6,102	74.86%

- (4) 個人・法人等の開示請求者数等の内容  
開示請求者数及び対象公文書数を、個人、法人等別にみると、表5のとおりである。

表5 個人・法人等別の開示請求者数及び対象公文書数 (単位：人、件)

個人・法人等の別	人 数	件 数
道内に住所を有する個人	906	1,963
道外に住所を有する個人	203	660
道内に事務所等を有する法人・その他の団体	804	4,590
道外に事務所等を有する法人・その他の団体	270	938
合 計	2,183	8,151

### 3 情報提供の状況

- (1) 刊行物等による情報提供の状況  
刊行物等により情報提供を行った件数を情報分類別にみると、表6のとおりである。

表6 刊行物等による情報提供の状況 (単位：件、%)

分類	情 報 の 内 容	件数	割合
1	総記	44	0.76
2	行政一般	75	1.30
3	総合政策	15	0.26
4	資源・エネルギー	21	0.36
5	防災・安全	20	0.35
6	自然環境・公害	45	0.78
7	健康・医療	18	0.31
8	福祉	16	0.28
9	労働	20	0.35
10	教育	5,214	90.58
11	文化	116	2.02
12	居住環境	13	0.23
13	交通運輸	17	0.29
14	商工観光	24	0.42
15	農業	51	0.89
16	林業	15	0.26
17	水産業	32	0.56
	合 計	5,756	100.00

- (注) 1 「行政一般」とは、国政、道政及び市町村行政に関する一般的事項並びに財政、税務、選挙等に関するもの。  
2 「総合政策」とは、総合計画、地域振興、国土利用及び経済全般等に関するもの。  
3 割合については、小数点第3位を四捨五入している。
- (2) 有償刊行物の頒布の状況  
有償刊行物の頒布状況は、道の刊行物24種類112冊を有償刊行物として指定し、頒布部数は116部、頒布収入は9万8,921円となっている。
- (3) 出資法人等情報公開の申出  
出資法人等に対する情報公開の申出はなかった
- (4) 指定管理者情報公開の申出  
指定管理者に対する情報公開の申出は1件で、決定内容は、一部の閲覧等に応じたものが1件であった。

4 審査請求の状況

行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定に基づく公文書の一部開示又は非開示等の決定及び公文書の不存在通知等に対する審査請求の状況は、表7及び表8のとおりである。

表7 審査請求の処理状況

(単位：人、件)

審査請求 年 度	審査請求 人 数	審査請求 件 数					審査会の答申				審議中
			審査会に 諮 問	審査会に 未 諮 問	却下	取下げ	原処分 妥 当	一 部 妥 当	妥 当 でない	計	
令和3年度	9	378	376	0	2	(2)	372	0	1	373	1
令和2年度以前	6	782	782	0	0	(0)	780	1	1	782	0
計	15	1,160	1,158	0	2	(2)	1,152	1	2	1,155	1

表8 審査請求に対する実施機関の裁決状況 (単位：件)

審査請求 年 度	答 申 件 数				
		認 容	一部認容 一部棄却	棄 却	未裁決
令和3年度	373	1	0	372	0
令和2年度以前	1,062	1	2	1,059	0
計	1,435	2	2	1,431	0

- (注) 1 審議中とは、審査会に諮問しているが、審査会から答申を受けていない審査請求のことをいう。
- 2 表7において、令和2年度以前の数値は、令和2年度末において審査会から答申を受けていない令和2年度以前にされた審査請求をいう。  
表8において、令和2年度以前の数値は、令和2年度末において未裁決であった令和2年度以前にされた審査請求をいう。
- 3 審査請求人数は、実人数である（令和3年度と令和2年度以前とで3名重複する。）。